

2023 年 6 月 20 日

## 2023 年度 e ラーニング受講課題リスト

対象	学研 テーマ	SafetyPlus テーマ
全職員	CD2302_臨床倫理事例検討法テストなし_33 分_新規 CK2301_医療従事者が知っておくべき個人情報の適切な取り扱い方_約 28 分_新規 AC2302_心理的安全性が叶えるヘルシーワークプレイス～暴力・ハラスメントからスタッフを守る～_31 分_新規	医療安全、感染対策対面必須研修はオンデマンド配信予定
新入職員	CK2301_医療従事者が知っておくべき個人情報の適切な取り扱い方_約 28 分_新規 CK2304_医療職が育む社会人基礎力の必要性_約 30 分[2023 年度] CK2351_新医療人のためのビジネスマナー_約 29 分[2022 年度/2023 年度] CK2353_SNS 時代に知っておきたい医療職の情報伝達心得_29 分	
病棟看護師	認知症ケア研修(対面)とあわせて 1 人 1 回以上受講 認知症・高齢者コース_BD2301-BD2358	
検査専門室、病棟、リハビリ、病理		001-01 2023 年度放射線職業被ばく研修(TV 室編)
救急外来、SCU、6みなみ、臨床工学		001-02 2023 年度放射線職業被ばく研修(血管造影編)
手術室		001-03 2023 年度放射線職業被ばく研修(手術室編)
医師、その他の部署		001-04 2023 年度放射線職業被ばく研修(全般編)

※ 今年度から医療安全、感染対策研修の e ラーニングによる置き換えはなし。ただし、対面必須研修のオンデマンド配信は SafetyPlus に掲載予定。

### < 課題選択の理由 >

2023 年度旭川赤十字病院 BSC

顧客の視点

- 魅力ある職場づくり(ワークライフバランスの推進)、がん患者対応強化等、質の高い患者対応

業務の視点

- 業務効率化(働き方改革の実践)、タスクシフティングの推進、チーム医療の推進、高齢者・認知症診療体制の強化

学習と成長の視点

- 職員教育体制強化(内容の充実と効果的な開催方法:ハラスメント、個人情報保護、臨床倫理、労務管理)

#### 診療報酬算定に伴う必須研修

- 医療安全対策加算1: 医療安全対策に係る体制を確保するための職員研修を企画実施すること。
- 感染対策向上加算1: 感染制御チームは職員を対象として、少なくとも年2回程度、定期的に院内感染対策に関する研修を行っていること。
- 認知症ケア加算1: 認知症患者に関わる全ての病棟の看護師等は、原則として年に1回、認知症のアセスメントや看護方法等について、当該チームによる研修又は院外の研修を受講すること

#### 医療法による必須研修

- 医療安全研修:  
医療機関全体に共通する安全管理に関する内容について、年2回程度定期的に開催するほか、必要に応じて開催すること。また、研修の実施内容について記録すること。
- 感染対策研修:  
病院等全体に共通する院内感染に関する内容について、年2回程度定期的に開催するほか、必要に応じて開催すること。また、研修の実施内容(開催又は受講日時、出席者、研修項目)について記録すること。

#### 診療報酬に伴う必須研修参照

- 診療放射線の安全使用:  
放射線従事者等に対する診療用放射線に係る安全管理のための職員研修の実施
  - 職員研修の対象者は、医療被ばくの正当化・最適化に付随する業務に従事する者(放射線診療を行う医師、歯科医師、診療放射線技師等)
  - 職員研修は、年1回実施
  - 研修の実施内容(開催又は受講日時、出席者、研修項目)を記録
  - 職員研修は、当該病院等以外での研修を受講することでも代用可
  - 他の医療安全に係る研修と併せて実施可
  - 職員研修の内容は以下の通り
    - ① 医療被ばくの基本的な考え方に関する事項
    - ② 放射線診療の正当化に関する事項
    - ③ 防護の最適化に関する事項
    - ④ 放射線障害が生じた場合の対応に関する事項
    - ⑤ 患者への情報提供に関する事項